



9/8 2019 音楽会



「2019 音楽会」にたくさんお越しいただきまして、誠にありがとうございました。

なぎさ公園小学校は、今年、17年目を迎えました。開校以来、4つの教育目標を掲げ教育に努めてきましたが、いつもにもまして「ふるえる心（感性）を育てたい」という思いが感じられる音楽会だったように思います。

今年は、自分達の个性化的な発想に基づいて音楽を創る音楽づくりの学習の成果を発表しました。「心をこめて表現し、互いに協力することでよい音をつくり出すこと」を目標として、今日まで取り組んできました。練習の中で互いの歌声や音づくりに耳を傾け、意見を交流し、生まれた響きは、まさになぎさっ子のふるえる心そのものです。私たちが目にするものは、結果のみのことが多く、人の目に触れないで少しずつ努力したものは、なかなか目に見えないものです。一瞬一瞬の営みがあってこそその結果にほかありません。私たちは、音楽会での演奏や歌の向こうになぎさっ子の努力と勇気があったことを思う時、再び感動で心がいっぱいになります。「心から出た歌は、心に達する」とは、玉川学園の音楽教師小宮路先生のお言葉です。なぎさっ子の演奏がご来場くださった1,600名もの人々の心に確かに届いたのではないのでしょうか。中でも、6年生は、音楽会では、たくさんの役割を果たしてくれて、みんなを支えてくれました。思いやりと心遣いにあふれた振る舞いが私たちの目に焼き付いています。時折、まだ耳の奥に素敵な音や歌声が響いて聞こえてくるようです。感動と喜びを分かち合える素晴らしい時間を持つことができましたことを幸せに思います。これまでのお力添えに感謝し、どうぞ、これからもなぎさっ子の応援団としていてくださるようお願い申し上げます。

オジギソウ

1年生が観察していたオジギソウの花が咲いているのを見かけました。オジギソウは、別名ネムリグサ（眠り草）、ミモザ。ミモザは本来オジギソウの学名に由来する植物名である。「内気な」の意味。

10月の生活目標

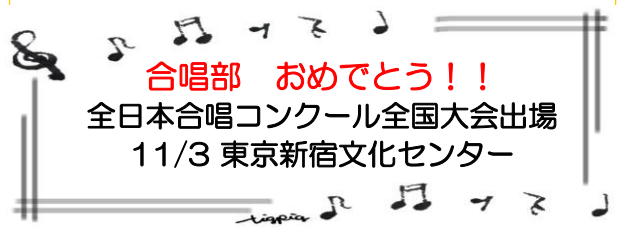
- 力を合わせて取り組もう（運動会）
- 身の回りの整理整頓をしよう

ボランティア委員会 募金活動

音楽会会場では、ボランティア委員会から、募金活動への呼びかけがありました。鶴学園の教育方針「常に神と共に歩み、社会奉仕する」の心を忘れず、毎年、なぎさ会3.11プロジェクトの保護者の皆さんとともに、災害に合わせた方がてえの支援を継続して行っています。今年度も、たくさんの皆様のお志に感謝するとともに、人々の幸せのために力を発揮していきましょう。



ところで、音楽の素晴らしさもさることながら、なぎさっ子のあいさつやプレゼンテーションについても、皆様からお褒めいただきました。日頃から授業や行事、さまざまな場で自分の思いや考えを伝え、対話を通してさらに深めていることからコミュニケーションの力が伸びてきています。たのもしいなぎさっ子たちに拍手です。



合唱部 おめでとう！！

全日本合唱コンクール全国大会出場  
11/3 東京新宿文化センター